



厳かに無事終了しました 50周年記念式典・記念コンサート

昭和31年、三村の合併により町制を施行し、50周年を迎えた9月30日、町は記念式典と記念コンサートを開催しました。
近隣市町村長をはじめ、町内外の関係者200余名にご臨席いただき、式典は、自治功労表彰など厳かな雰囲気の中で行なわれました。
午後には町内出身の若手演奏家や町内在住のグループなどによる記念コンサートを開催し、無事終了しました。
この日から「懐かしの写真展」もエコーホールみよたエントランスホールで開催。10月22日まで開催しました。

受賞者紹介

町表彰条例に基づき、今年受賞されたみなさんは次のとおりです。

- 文化振興功労
 - 小林 太郎
文化財審議委員16年
- 信州御代田
龍神太鼓保存会 鼓響
- 信州御代田 龍の舞保存会
- 保健医療功労
 - 医療法人社団 御代田中央記念病院
- 社会体育功労
 - 御代田町体育協会
- 健康福祉功労
 - (社)小諸北佐久シルバー人材センター 御代田支所
- 社会福祉功労
 - 個人ボランティアの会
- 環境美化功労
 - 株式会社エスピーエス
- 産業功労
 - メルシャン株式会社
 - シチズンミヨタ株式会社
 - 株式会社レーマン軽井沢工場
 - ミネベア株式会社
 - シチズンファイニッシュ株式会社
 - シチズンマシナリー株式会社
 - 御代田町建設業協会
 - 御代田町管工事協会
- 感謝状贈呈者
 - 豊田百合子 寄付
 - 茂木やよ江 寄付
 - 吉野 晁生 絵画寄贈

子どもたちを 虐待から 守る

虐待とは

たとえ親の愛情から行われた「しつけ」であっても、結果的に子どもに著しく有害な影響を与えているとすればそれは「虐待」です。児童虐待は子どもの成長や発達に悪影響を与えるばかりか、時には子どもの命に関わる深刻な問題です。
みなさんが見て「おかしい、やりすぎではないか」と思ったら、町・学校・保育所・児童相談所などに連絡してください。
地域と関係機関が連携して、子どもたちを虐待から守りましょう。

なぜ虐待が起きるのか

虐待の要因として

- ①夫婦の不和と経済的問題
- ②近隣や親類からの孤立
- ③育児不安などのストレス
- ④なだめにくい子どもや、要求を強く表し、そのことこだわりやすい子ども
- ⑤何らかの事情で子どもに愛情を感じないなどが考えられています。これらの要因があれば必ず虐待が起きるわけではありませんが、要因が重なること起こり易くなります。

虐待を疑わせるサイン

- ①虐待行為を疑わせる状況
 - 虐待行為そのものの目撃
 - 叩く音や叫び声など、虐待を疑わせる音
- ②虐待を疑わせる子どもの状況
 - 不自然な傷が多い
 - 傷や家族について不自然な回答が多い
 - 不自然な時間の徘徊が多い
 - 衣服や身体が非常に不潔である
 - 常に空腹で、食べ物を与えると隠すようにがつがつ食べる
 - 凍りついた様な眼で迎りをうかがったり、表情が暗く、周囲とうまくかわれない
 - 性的な事過度に反応したり不安を示す
 - 年齢不相応な性的言動・行為がみられる
- ③虐待を疑わせる親の状況
 - 地域の中で孤立している
 - 自分や他者に否定的な態度をとる
 - 子どもに関する他者の意見に被害的・攻撃的になりやすい
 - 子どもへの態度や言葉が拒否的である
 - 子どもの扱いが乱暴・冷淡である
 - 小さな子どもを残してよく外出する

【相談・通報先】	役場町民課福祉係	32-3111
	佐久児童相談所	0267-67-3437
	佐久福祉事務所	0267-63-3143
【身体に危険がある場合は】	佐久警察署	0267-68-0110

女性相談員による 暮らしの中の心配ごと相談所開設

開設日 11月5日(日)
時間 午前9時～正午まで
場所 ハートピアみよた

※なお、相談は無料で秘密は固く守ります。

隣近所のもめごと、子どもに関する問題、プライバシーに関する問題など、暮らしの中で起こる様々な問題にお悩みの方は、お気軽にご相談ください。女性相談員が相談に応じます。

【問い合わせ先】 ハートピアみよた ☎32-1100

